

## 認知症の専門ケア施設の話も

5/16(土) 17 名参加

会場: 地域包括支援センター「みさと南」

初めに大場先生が認知症をケアする施設としてグループホーム、認知症専門デイサービス、小規模多機能施設があることを話された。

次に認知症専門デイサービスの職員から具体的な内容を話していただいた。第 1 に健康チェックメニューを考える。できるだけ外へ出るようにする、役立ちたい気持ちを引き出して小学校の草取りをしている。周囲に解けこめなかった人が、囲碁が好きと分かり、一緒に囲碁をするようになり穏やかになった、など。

その後、配偶者の介護者と親の介護者との二つのグループに分かれて話し合った。

- 夫は着るものがめちゃくちゃで、他の衣服を全部捨てる、と言い張ったりする。
- 妻は風呂が大好きで日中いつでも入ってしまう。洋服を着たまま入ったり、出たらその上からタオルで拭いたりする。
- デイサービスセンターにお気に入りの机があり、そこに座って一日中過ごしているので心配。何でもポケットに入れて行くので、ポケットチェックすると怒る。
- 病院に入院中だが、会いに行くと暴言を吐くので嫌になる。

自己紹介のときに、「いつもは自分を抑えているが、こういう場では泣けてくる」と言った方がおられ、つどいが、そういう張り詰めた気持ちを少しでも楽にできる「場」であればよいと思った。

親介護グループでは、実子と、義理の立場の介護者では感情の違いがあり、更に分かれて話し合ってもいいのではと、感じられた。